

茅ヶ崎ボランティアだより

編集・発行：茅ヶ崎ボランティア連絡会

令和7年3月7日
第166号

茅ヶ崎市新栄町13-44 茅ヶ崎市社会福祉協議会内
TEL: 0467-85-9650 FAX: 0467-85-9651
URL: <https://cvla1980.net/>

With A Coordinator

こーでいねーたーのページ

こんにちは！市社協ボランティア担当の溝口です。

年度末となり、振り返りを含め「来年度は何をしようかな？」と考えている、もしくは動き出している方もいらっしゃるでしょうか。

私事ですが、今年度は「長男が小学校入学」「次男は幼稚園最終学年で行事多く」「三男は2歳でやんちゃざかり」と、子どもも多く過ごした日々でした。特に長男は環境が大きく変わったため、本人としても大変だったように思います。

しかし、今ではなんら問題なく（怒られることもあります）学校へ行き、夕飯ではその日あったことを楽しそうに報告してくれます。次男、三男もそれぞれ同じようにできることが増え、親としては大変ですが楽しい日常を過ごしています。

今年「巳年」で、巳・蛇は脱皮を繰り返すことから「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年」と言われています。何事も始める前、始めた当初は不安や失敗などあり、ボランティアも例外ではないと思います。皆様が楽しんでボランティア活動ができるようサポートできたらと思っております。ボランティアについてご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください！

ボラ連と各グループの活動状況

ボラ連 活動状況

- ★10月31日 令和6年度 第3回茅ヶ崎市社会福祉協議会理事会 廣田会長
- ★11月19日 令和6年度 第3回茅ヶ崎市地域福祉活動計画推進委員会 岡田書記

各グループ

- ☆茅ヶ崎市点訳赤十字奉仕団
 - 9月26日 東海岸小学校 4年生4クラス127名 点字体験
 - 10月6日 松浪地区福祉まつり（松浪小学校）主として小学生 点字体験
 - 10月20日 鶴嶺西地区福祉まつり 幼稚園〜大人 90名 点字体験（点字の名刺作り）
 - 11月10日 小出地区推進協まつり 幼稚園〜大人 60名 点字体験（点字の名刺作り）
 - 11月10日 海岸地区ふれあいの集い 幼稚園〜大人 50名 点字体験（点字の名刺作り）
 - 11月13日 赤羽根中学校 1年生115名 点字体験（点字の歴史、読み書き）
- ☆介護ボランティア ポテトの会
 - 10月1日 鶴嶺東民生児童委員協議会（鶴嶺東コミュニティセンター）32名 車いす介助法説明と体験指導
 - ☆布えほんグループ コスモス
 - 8月29日・9月18日 浜之郷小学校 郷の子学級 新規・依頼作品の寄贈
 - 9月19日 茅ヶ崎小学校 なかよし級 依頼作品の寄贈
 - 9月27日 今宿小学校 なかよし級 依頼作品の寄贈
 - 10月1日 浜須賀小学校 なかよし級 寄贈品の洗濯・修理
 - 10月2日 梅田小学校 なかよし級 依頼作品の寄贈
 - 10月24日 松林小学校 なかよし級 依頼作品の寄贈

2025年度 ボランティア大学 受講生募集!

ボランティアへ「はじめの一歩」

受講料・教材費 無料

ボランティア活動を始めたい方に最適な講座です。

基礎コース：5月9日～6月20日の毎週金曜日（全7回）9時15分～11時45分

会場：さがみ農協茅ヶ崎ビル（新栄町13-44）会議室

内容：ボランティア活動とは/当事者・活動者体験談/各種福祉体験など

申し込み：3月3日（月）8時30分から受付

問い合わせ：茅ヶ崎市社会福祉協議会ボランティアセンター

☎0467-85-9650 FAX 0467-85-9651 メール vc@shakyo-chigasaki.or.jp

※基礎コース修了後、希望する方は各種スキルを身につける選択コースに進めます。



介護体験



グループワーク



車椅子体験



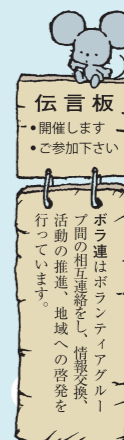
パソコン録音体験

編集後記

先日、市内の薬局で白杖を持った方がお買い物をされているのを見掛け声をかけると、ジェルボール洗剤をお探しとのこと。私はジェルボールを使ったことが無く、また普段利用している店舗ではなかったと判らず、近くを通りかかった学生アルバイトらしき女性に事情を話すと、売り場に誘導し「本人に商品が2種類あること、その違いを的確に説明してくれました。その店舗の近くには福祉授業に熱心に取り組んでいる中学校があります。この店員さんはその学校の卒業生だ」と確信しました。今年度もボラ連グループが市内の学校から出前講座（福祉授業）のご依頼をたくさんいただきました。子どもたちの柔軟な感性や反応に接すると、茅ヶ崎の未来は明るい！と思います。（編集担当 書記 松本）

ボランティア大学2025

「ボランティアに興味がある方」「すき間時間がある方」など、初心者向けの講座です。
5月9日（金）～6月20日（金）の毎週金曜日 全7回
時間 9時15分～11時45分
会場 さがみ農協ビル内会議室
受付 3月3日（月）8時30分より開始。



- 11月11日 汐見台小学校 なかよし級 寄贈品の修理
- 11月13日 県立茅ヶ崎支援学校 「きらめき祭」の参加 新規寄贈
- ☆茅ヶ崎録音奉仕会
 - 9月28日 「つながりフェスVol.8」（コミュニティカフェにじかフェ）に登壇
 - 10月2日 茅ヶ崎市ホームページに「声の広報」配信開始

2024年2月、10月、2025年2月の3回シリーズで「認知症」をテーマに研修を行いました。

講師は長岡病院地域連携室看護師の大野孝子さんにお願いました。1回目は、認知症の原因と種類、具体的な症状、家族の対応、国や茅ヶ崎市が行っている施策についての話をお聞きしました。

2回目は、認知症の方への基本的な接し方、地域包括ケアシステムについて、そして地域力の強化について学びました。ケアマネジャーからは「介護保険の申請」について詳しく説明があり、今後の知識として必要なことを知る事ができました。

認知症に対してはどうしても恐怖心を抱いてしまいますが、認知症になっても感情は残っており、穏やかに過ごすことができるか否かは周囲の理解度に大きく影響されるとのことです。家族、かかりつけ医、地域包括支援センター、近隣の方等との上手な連携はもちろんです、すべての人の生活の基盤としての地

域全体で支え合い共生していく社会の構築に取り組み必要性をひしひしと感じました。

また、認知症にかかわらず私たちはみな歳を重ねるごとに何らかの症状が出てきます。まだまだしっかりとしている間に自分はどうしたいのか、どういった生き方を望むのかを考えておくことの重要性を感じ「人生会議」を3回目のテーマにしました。このボラだよりが発行される時には「人生会議」の研修が終了してありますので機会があれば報告したいと思います。



コロナ禍で中断していた救命講習会を9月30日・10月7日 農協ビル第1・2ホールにて再開。

2時間コースに両日とも10名の方が受講されました。初めにテキストを見ながら、心筋梗塞や脳卒中、窒息、事故、幼児の溺水などの傷病者を助けるために、その場に居合わせた人が救命処置をすることで生存率や社会復帰率が高まるというお話を事例を交えてお聞きしました。

今回は感染予防の点から1人1体の人形とAEDを使用して、全員で一斉に実技練習が行われました。意識と呼吸の確認、119番通報とAEDの依頼をし心肺蘇生をする。AEDが届いたら音声ガイドに従ってすぐに使う。最近はおートショックAEDもあるそうです。

その他に、ものを喉に詰まらせた場合の除去、出血の際の止血、アナフィラキシーショック、入浴中の事故、熱中症対策など、日常生活中に役立つ応急手当も学ぶことができました。講師の救急救命士川上様から全員に救命講習修了証が手渡され、大切な人の命を助け



るために勇気をもって自分のできることをして欲しいとエールをいただき終了となりました。

“もっとボランティア”

茅ヶ崎ボランティア連絡会パネル展

茅ヶ崎ボランティア連絡会 副会長 平岡 美智子

今年度も昨年同様ボランティア連絡会パネル展を、イオン茅ヶ崎中央店のエントランスをお借りして、2024年11月15日（14日搬入）から21日まで「ボラまつり・福祉バザー」の前、一週間開催しました。

パネル展はボラ連の広報活動の一環として、グループ毎に活動時の写真やメッセージを掲載したパネルをPRを兼ねて広く市民の皆様に見て、知っていただくために「ボランティア日より」「和」



「各グループの案内チラシ」等をご自由にお持ち帰りいただきました。

又、バザー当日「パネル展」を見て来たという方もいて、パネル展の効果が有ったと思いました。又、私が見たまま展示会場にいた時に話しかけて質問する方もいらした事を考えると、開催中に無人ではなく、関係者が居た方が良いのか？とも思いました。

茅ヶ崎ボランティア連絡会の加入団体が減り、パネルの数が少なくなっていくのは寂しい限りです。



今号の『たんぽぽ』は休載いたします。

第44回ボランティアまつり「いきものが変わった?!

茅ヶ崎ボランティア連絡会 書記 松本 陽子

今年度も11月23日秋晴れの下、ボランティアまつりを開催しました。今回は昨年まで行っていたコロナ対策をすべて撤廃しての開催でした。いくつか新しい試みがありました。

①ボラまつり役員を設けずボラ連役員が兼任。前回の反省会、総会などで検討の結果、今年はずり役員を設けませんでした。

②体験（点字・手話・車椅子）ブースをバザー会場内（展示室）に設けました。

③アトラクションに茅ヶ崎紙芝居研究会「さわやか」が参加。④アンケート（何で知りま



板を出しアピールしました。⑥終了時間を13時にしました。昨年度はコロナ前同様14時終了でしたが、12時過ぎの来場者が激減したことを考えた上での時間縮小でした。結果、入場者累計数540人と昨年より減少（他にも理由あり）しましたが、常時会場内がお客様で賑わっている状況でした。

コロナで数年自粛となっていた喫茶も復活し、これではコロナ前のボラまつりに戻り開催できました。ボラまつり準備委員の皆様、当日一緒に盛り上げて下さった各グループの皆様、設営等お手伝いいただいた皆様、ありがとうございます。今年の試みも来年は更にアップデートして、もっと《まつりやっついでよ！》感を出せるというなど個人的には思っています。



—たんぽぽの綿毛のように—